

# ⑧ 梅替古墳



梅替古墳



石室側壁

デ  
タ

時期	6世紀前葉
墳形	円墳
規模	直径20m
埋葬 主体部	横穴式石室

梅替古墳は、郷部山西斜面の尾根上に立地する。表面に葺石を施した2段築成の円墳である。直径20m規模の円墳で同時期のものは周辺に見られず、被葬者の階級の高さがうかがえる。石室内からは、須恵器、装身具、鉄器が出土した。